

明渠（めいきょ）排水路造成

明渠排水路とは、「明渠」の文字が表すとおり露出している排水路のことです。川の一部であったり、最終的に川につないだりして排水しています。

その明渠排水路の新設と改良を行うのが、この工事です。

排水路を整備することにより、大雨時に畑に水が入り作物が水に浸かる被害を防止できます。また、地下水の水位が低下し地温が上がることなどにより、品質と収穫量が向上します。

なお、完成した明渠排水路は土地改良区に引き継がれ、その機能を維持するための草刈りや土砂さらいといった管理作業は、地元の方々により行われています。



降雨時で水路が壊れないように、コンクリートの水路を敷設します。

水路の周りにある土中の水分が凍り膨れ上がって、コンクリートの水路が壊れないように砂利を入れます。

砂利と砂利の間には隙間が多くあるため、その中で水分が凍っても、水路が壊れる被害は起こりません。



降雨等で水路が壊れないように芝を張ります。芝が根付くことで、土が崩れるのを防ぎます。

これで完成です。

